

北海道新幹線利用者動向等調査業務

提案書作成要領

1. 業務名

北海道新幹線利用者動向等調査業務

2. 様式等

- (1) 企画提案書の様式は任意とする。
- (2) 用紙の規格は A4 版とし、縦長・横長いずれも可とする（A3 折り込み可、片面刷り）。
- (3) 企画提案書の宛名は「北海道新幹線×nittan 地域戦略会議 会長 岩倉 博文」とすること。
- (4) 表紙には提案者名を記載すること。
- (5) 必ず目次をつけ、ページ番号を振ること。
- (6) ページ数は制限しないが、提出された企画提案書に沿ってヒアリングを行うため、簡潔で分かりやすい内容を心がけること。
- (7) 提出部数は 8 部とする。

3. 企画提案書への記載事項及び提案内容

企画提案書は、「北海道新幹線利用者動向等調査業務委託仕様書」を踏まえて作成すること。また、記載内容及び提案内容について、以下の項目順で記載すること。

(1) 会社等概要

団体の名称、代表者職・氏名、所在地、設立年月日、資本金（法人の場合）、従業員数、主な業務内容を記載すること。なお、複数の企業等による共同体の場合は全構成員分を記載すること。

(2) 総括責任者及び業務担当者

当該委託業務の総括責任者及び業務担当者の氏名、役職、経験年数、主な実績を記入すること。

(3) 業務実施体制

当該業務の実施体制を記載すること。また、業務の再委託を予定している場合は、その業務範囲及び再委託先を記載すること。業務の主たる部分の再委託は認めない。

(4) 過去に実施した本事業と類似する業務実績

過去 5 年間（平成 26 年度～平成 30 年度）に国や地方公共団体、民間事業者等との間で契約・履行した類似・関連業務の実績を記載すること。

(5) 業務実施方針

本業務を受託するに当たっての取組姿勢や基本的な考え方、重視する点を記載すること。

(6) 具体的な調査方法

- ・ 仕様書に示す各調査を遂行するための手法を提案すること。
- ・ 北海道新幹線利用者動向調査は、2016（平成 28）年 8 月に実施した「胆振・日高地域への観光行動に関する意識調査」の追跡調査の位置づけであることから、調査・集計に当たって前回調査データとの比較に影響を及ぼすことのない方法を採用すること（前回の調査概要及び調査票は別紙 2-2 のとおり）。
- ・ 北海道新幹線利用者動向調査については、回答率向上に向けたアイデア等があれば併せて提案すること。
- ・ 各調査の分析項目は、仕様書に記載している内容を基本とするが、これに限るものではない。調査に関して効果的・有効的と思われる項目について適宜追加して提案すること。

(7) 業務実施スケジュール

7 月 1 日をスタートと仮定し、本業務を確実に履行できるスケジュールを記載すること。

(8) 参考見積書

- ・ 金額の内訳及び積算根拠を具体的に明記すること。
- ・ 本業務の委託料には、提案した調査業務の実施において必要となる経費を全て含むものとし、提案内容の全てが提案限度額内で実現できるものとみなす。
- ・ 契約日から 9 月 30 日まで及び 10 月 1 日から翌 2 月 29 日までの期間別に記載することとし、仕様書に記載した各業務の事業ごとに可能な限り詳細に記載すること。
- ・ 内訳は税抜で記載し、消費税および地方消費税額と税込金額を記載すること。
- ・ 消費税および地方消費税の税率は、契約日から 9 月 30 日までの業務に対しては合計 8 %、10 月 1 日から翌 2 月 29 日までの業務に対しては合計 10 %として算出すること。